1-3 海上保安庁による GPS 地殻変動監視観測 Continuous GPS observations by Japan Coast Guard

海上保安庁海洋情報部

Hydrographic and Oceanographic Department, Japan Coast Guard

1. 三宅島および神津島の地殻変動

第1図に観測点の位置を示す.第2図(1)~(3)は南伊豆・三宅島・神津島の GPS 固定観測点に対 する斜距離 東西方向 南北方向及び比高の変化グラフである 表示期間は2002年4月21日~2004 年4月20日であり,解析には精密暦(IGS暦)および24時間データを用いている.すべての基線 について,従来からの基線変化の傾向に顕著な変化は認められない.

2. DGPS 局を活用した広域地殻変動監視

第3図に観測点の位置を示す.第4図(1)~(3)は,下里水路観測所を基点とした各DGPS局の基線 長変化グラフである.表示期間は2003年4月16日~2004年4月20日であり,解析には精密暦 (IGS暦)および24時間データを用いた.また第5図に,2003年4月~2004年4月の1年間に おける各DGPS局の下里に対する水平速度ベクトルを,SLR観測から求められた下里のユーラシア プレート安定域に対する相対速度(291°,32mm/yr)¹⁾で補正した結果を示す.九州以北におい ては,十勝沖地震の大きな影響を除けば,太平洋側プレート(太平洋プレート,フィリピン海プレ ート)の沈み込みに伴う圧縮力によるプレート内歪み場が,また南西諸島においては,沖縄トラフ から遠ざかる方向への運動が観測されており,これまでの傾向と矛盾しない.

3. 伊豆諸島海域の GPS 移動観測結果

・神津島島内の地殻変動

第6図(1)~(2)に,1997年1月から2003年6月までに得られた島内変動ベクトルを示す. 今回の観測結果について,水平成分においては前回(2002年6月)同様,ほぼ三宅島噴火活 動以前の変動量のレベルかそれ以下となっている.ベクトルの向きについて見ると,島の南端 に近い点を除き,ほぼ従来の方向へ戻っているように見える.

・銭洲における地殻変動

第7図(1)~(4)に2003年6月と11月に実施した銭洲における移動観測により得られた水平 速度ベクトルを上記と同様にユーラシアプレート安定域に対する速度に補正したもの及び垂直 速度ベクトルを示す.ユーラシアプレートに対する銭洲の変動を見ると,いずれも西北西方向 へ約4cm程度となっており,大局的には,従来の変動傾向を示している.

参考文献

1) Sengoku, A., 1998, A plate motion study using Ajisai SLR data, Earth Planets Space, 50, 611-627.



第1図 伊豆半島および伊豆諸島の GPS 観測点配置図





第2図-(1) 三宅島の GPS 連続観測結果 (2002/4/21~2004/4/20)

Fig.2-(1) Results of continuous GPS measurements for Miyakejima (April 21, 2002 - April 20, 2004).





● --- Bernese[IGS曆]

第2図-(3) 三宅島および神津島の GPS 連続観測結果 (2002/4/21~2004/4/20)

Fig.2-(3) Results of continuous GPS measurements for Miyakejima and Kozushima (April 21, 2002 - April 20, 2004).

DGPS局を利用した地殻変動監視観測点





期 間: 2003年4月16日 ~ 2004年4月21日 座標系: WGS-84

基線長変化グラフ



第4図-(1) DGPS 局の GPS 連続観測結果 (2003/4/16~2004/4/20)

Fig.4-(1) Results of continuous GPS measurements at the DGPS stations (April 16, 2003 - April 20, 2004).

期 間: 2003年4月16日 ~ 2004年4月21日 座標系: WGS-84

基線長変化グラフ



第4図-(2) DGPS 局の GPS 連続観測結果 (2003/4/16~2004/4/20)

Fig.4-(2) Results of continuous GPS measurements at the DGPS stations (April 16, 2003 - April 20, 2004).

期 間: 2003年4月16日 ~ 2004年4月21日 座標系: WGS-84

基線長変化グラフ



第4図-(3) DGPS 局の GPS 連続観測結果 (2003/4/16~2004/4/20)

Fig.4-(3) Results of continuous GPS measurements at the DGPS stations (April 16, 2003 - April 20, 2004).



第5図 DGPS 局のGPS連続観測から求めた水平変位(2003/4/16~2004/4/20) Fig. 5 Annual horizontal displacements at DGPS stations(April 16, 2003 - April 20, 2004)



- 第6図-(1) 神津島島内における GPS を利用した地殻変動監視観測 (1997/1~2003/6)
 - Fig.6-(1) Result of GPS measurements in Kozu islands(January 1997 June 2003).

神津島移動観測点における上下方向の相対変位 1997年1月→2003年6月 (神津島灯台を固定点とする)



- 第6図-(2) 神津島島内における GPS を利用した地殻変動監視観測 (1997/1~2003/6)
 - Fig.6-(2) Result of GPS measurements in Kozu islands(January 1997 June 2003)



神津島および銭洲の ユーラシアプレートに対する上下速度ベクトル (2002.7~2003.6の年換算値) 南伊豆 新島 神津島 三宅島 銭洲 : \bigcirc : 観測値 隆起 2cm 観測点 沈降

- 第7図-(1) 銭洲における GPS を利用した地殻変動監視観測 (2002/7~2003/6)
 - Fig.7-(1) Result of GPS measurements in Zeni Su(July 2002 June 2003)

- 第7図-(2) 銭洲における GPS を利用した地殻変動監視観測 (2002/7~2003/6)
 - Fig.7-(2) Result of GPS measurements in Zeni Su(July 2002 June 2003)





- 第7図-(3) 銭洲における GPS を利用した地殻変動監視観測 (2003/6~2003/11)
- Fig.7-(3) Result of GPS measurements in Zeni Su(June 2003 November 2003)

- 第7図-(4) 銭洲における GPS を利用した地殻変動監視観測 (2003/6~2003/11)
- Fig.7-(4) Result of GPS measurements in Zeni Su(June 2003 November 2003)